

市民活動・ボランティア

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

2008年 3月号

平成20年2月25日発行
通巻111号

◆発行◆
514-0009
津市羽所町700番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail seiknpo@pref.mie.jp
NPO室のホームページ
<http://www1.mienpo.net/npot>
三重県のホームページ
<http://www.pref.mie.jp>

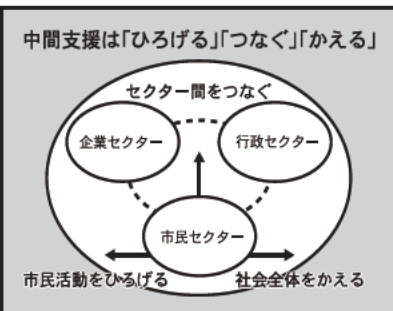
市民活動・ボランティアニュースは
こちらにあります!

【地域の市民活動センター等】

- 津市●みえ市民活動ボランティアセンター／津市市民活動センター／分部食堂／(有)デザインオフィス萩野
 - 桑名市●桑名市市民活動支援センター
 - 四日市市●四日市市市民活動センター／寺子屋プロジェクト／みえチャレンジプラザ
 - 亀山市●亀山市市民協働センター
 - 鈴鹿市●市民ネットワークすずかのぶどう
 - 松阪市●三重中京大学／松阪市市民活動センター
 - 伊勢市●特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会／いせ市民活動センター
 - 鳥羽市●鳥羽NPOネットワークセンター・結
 - 名張市●名張市立図書館／名張青年会議所／皇学館大学名張キャンパス／名張市総合福祉センター／エコリゾート赤目の森／名張市市民活動支援センター／くらしの情報センター同夢
 - 伊賀市●ウィリアム・テルズアップル まちづくりセンター／伊賀市中央公民館／伊賀市立図書館／上野青年会議所／伊賀市市民活動支援センター
 - 明和町●めいわ市民活動サポートセンター
 - 南伊勢町●南伊勢町民文化会館
 - 紀宝町●紀宝町ボランティア市民活動センター
- 【地域の社会福祉協議会】県内の市町村社会福祉協議会
- 【金融機関・企業等】百五銀行各店／三重銀行各店／東海労働金庫各店／第三銀行各店／メディカル光各朝野薬局
- 【行政機関等】三重県庁県民ホール／三重県地域機関(各県民センター)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南)／三重県栄町庁舎(情報公開窓口)／三重県総合医療センター／三重県立一志病院／三重県立志摩病院／三重県立こころの医療センター／齋宮歴史博物館／三重県立博物館／三重県立図書館／三重県生涯学習センター／三重県男女共同参画センター『フレンドみえ』／三重県人権センター／三重県身体障害者総合福祉センター／三重県環境学習情報センター／各市町役場

三重県の中核となる中間支援センターのあり方の研究がまとまりました ～NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)からの協働事業等提案～

図:中核となる中間支援組織が担う機能



この度、NPOからの協働事業提案「課題の共有を目指した研究提案」として採用になった「三重県の中核となる中間支援センターのあり方の研究」の成果がまとまりました。

この研究提案は、みえ県民交流センターの指定管理者制度導入の検討が始まったことをきっかけに、県の中核となる中間支援組織の役割は何かを考えようとするものです。研究会を立ち上げ、みえ県民交流センター(みえ市民活動ボランティアセンター)が果たしてきた役割をふりかえりつつ、「市民やNPOがいきいきと活動する社会の実現」という最終ビジョンを設定して、市民セクターとして目指すべき姿について議論してきました。

議論の結果、県の中核となる中間支援組織の機能を、下の図のように(1)市民活動をひろげる機能、(2)セクター間をつなぐ機能、(3)社会全体のしくみをかえる機能の三つに分類し、それぞれ具体的な取り組みについて考え整理して、めざす姿としてまとめました。

今回、この研究の成果を多くの方に知ってもらい、様々な角度から意見を出し合うことで、NPOにも、行政にも、県民にも受け入れられるよう完成させていくために、研究成果報告会を開催します。

研究成果報告会は、みえ県民交流センターを利用したことがある方はもちろん、市民活動や中間支援、指定管理者制度などに関心をお持ちの方や関係者のみなさんとの意見交換の場にしていきたいと考えていますので、多数のご参加をお待ちしています。

NPOからの協働事業等提案とは
NPO等が自ら企画して県に提案し、双方が持つ特色を生かして対等な立場で議論・検討するプロセスを経て、事業構築や研究する三重県の提案制度です。「事業の構築・推進を目指した事業提案」と「課題の共有を目指した研究提案」があります。

研究成果報告会

- とき／3月13日(木) 19:00～21:00 ●参加費／無料
- ところ／みえ県民交流センター(津市羽所町700アスト津3階)
- 問い合わせ先／三重県生活部NPO室 Tel.059-222-5981 Fax.059-222-5971
- 特定非営利活動法人いせコンビニネット Tel.0596-20-8315 Fax.0596-20-8316

つながる つなげる 36 県ボランティアセンター 北出真由美

この3月20日(木・祝)をスタートに6回の予定で、「シニア」よりも年齢幅を絞った「団塊の世代」向けにボランティアや市民活動、地域での活動を始めてみませんか?という講座を開催します。

数年前から、この年代に向けては様々な方面からのアプローチが行われていますが、講座や研修への参加はあっても、実際の行動に結び付けていくことがなかなか難しいのが現状です。

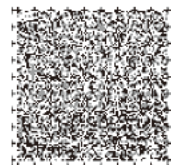
そこで今回は講座の中に「実際にやってみる」そして「次のステップも考える」ことまでを組み込んだ内容になっています。半年以上の時間をかけてすすめていきます。

団塊の世代のみなさん、旅行や趣味といった個人的な欲求を満たしたあとにやってくる日常生活に備えて、その基盤づくりを今から始めてみませんか?

お問い合わせはコチラまで! 三重県社会福祉協議会 三重県ボランティアセンター TEL:059-229-6634、FAX:059-229-6635、e-mail:mvc@miewel.or.jp

SPコード

右にある図形は「SPコード」と呼ばれる二次元コードです。視覚に障害を持つ方が「スピーチオ」と呼ばれる専用の読取機を使用することで、ここに記録されている情報を音声で聞くことができます。



情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。

みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は8団体ありました。申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室に備え置いてあります。

●認証申請団体

- (1)名称 (2)代表者氏名 (3)法人事務所の所在地
 [1] (1)みえ自然・文化財保護サークル (2)粕谷 忠 (3)松阪市嬉野須賀町1107番地42
 [2] (1)町屋百人衆 (2)浜崎 覚 (3)津市栗真町屋町1015番地2
 [3] (1)北勢介護支援センター (2)坂崎 浦 (3)四日市市泊山崎町9番37号
 [4] (1)まごころ (2)奥園ひとみ (3)伊賀市橋岡41番地の12
 [5] (1)みどりの絆 (2)石見彰教 (3)名張市蔵持町里2405番地3
 [6] (1)ありんこ工房 (2)大窪久美子 (3)津市城山1丁目2524番地の1
 [7] (1)伊賀フットボールクラブ (2)清水栄嗣 (3)伊賀市土橋61番地
 [8] (1)志輝 (2)山本満浩 (3)名張市西原町2639番地1
 (平成20年1月10日～平成20年2月9日申請分)

- 成立した特定非営利活動法人(登記年月日)
 三重育成サポート(平成20年1月18日)
 (平成20年1月10日～平成20年2月9日届出分)

協働事業の「ふりかえり会議」のコーディネーターをしてみませんか?—養成講座受講者募集—

三重県では、市民と行政による協働事業がどう行われたかを気づきあう「ふりかえり会議」を行っており、「ふりかえり会議」の進行役であるコーディネーターの養成講座を開催します。協働について勉強したい方、コーディネーターに関心のある方など、どなたでも受講できますので、奮ってご参加ください。

- とき/3月10日(月)9:30～16:30 ●参加費/無料
 ●ところ/みえ県民交流センター(津市羽所町700アスト津3階)
 ●内容/(1)協働に関する講義 (2)「ふりかえり会議」に関する講義 (3)演習 ●申込期限/3月6日(木)
 ●参加申込/お名前、ご住所、連絡先(電話、FAX、Eメールアドレス)を記入のうえ申し込んでください。

NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)からの協働事業等提案審査委員を募集します!

三重県では、NPO等が自ら企画して県に提案し、双方が持つ特色を生かして対等な立場で議論・検討して、事業構築や研究を行う「NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)からの協働事業等提案」を審査する市民審査委員を1名募集します。

- 応募資格/県内に在住または勤務されている方で、年6回程度の審査委員会等に出席可能な方
 ●委員の職務/(1)NPOから提出された「協働事業提案」に対する審査・選考(2)審査の方法、審査基準、募集制度の検討
 ●委員の任期/平成20年4月1日から平成21年3月31日まで
 ●募集期間/2月25日(月)～3月21日(金)17:00必着
 ●応募方法/お名前、ご住所、連絡先(電話、FAX、Eメールアドレス)を記入のうえ、『市民社会の実現のため市民セクターに求められる役割』についての意見を800字程度で提出してください。(様式自由、メール可)

●以上2件の申込・問い合わせ先/
 514-0009 津市羽所町700アスト津3階 三重県生活部NPO室 Tel.059-222-5981 Fax.059-222-5971
 E-mail seiknpo@pref.mie.jp
 ホームページ <http://www1.mienpo.net/npot/>

イベントスケジュール

乳がん体験者の会「あけぼの会三重支部」第14回おしゃべり会

- とき/3月1日(土)13:00～15:30

- ところ/アスト津3階ボランティア交流センターミーティングルームA
 ●内容/乳がん体験者の方ならどなたでも参加できます。要予約。
 ●申込先/浦 Tel.0592-56-4415
 小野節子 Tel.090-2944-4773



【子育て広場:ドロップinよりお知らせ】0才からきける初めての音楽会「ボロンボロン」

- とき/3月1日(土)11:00～11:40
 ●ところ/四日市市立勤労者総合福祉センター
 ●鑑賞券/1才未満親子2000円、1才からの親子3000円、大人2000円、子ども1500円
 ●内容/対象は0才から3才の親子。子どもたちもママのひざの上で、あたたかで柔らかいロバの音楽座の音色を楽しんでください。

中世の楽器が踊りだす不思議な音楽会「愉快なコンサート」

- とき/3月1日(土)14:00～15:10
 ●ところ/四日市市立勤労者総合福祉センター
 ●鑑賞券/3000円(当日3500円)
 ●内容/ロバの音楽座のコンサート。対象は4才から。古楽器と身の回りの音による音と遊びのファンタジー。

おしゃべりサロン

- とき/3月10日(月)10:00～12:00
 ●ところ/子育て広場:ドロップin 事務所
 ●参加費/一般300円、会員100円(コーヒー・ケーキ付)、ランチ400円 ●募集人数/先着10組
 ●内容/最初は親子で手遊びをしたり絵本を読んでから、お母さんだけ2階でおしゃべり。子どもは託児スタッフが預かります。
 ●持ち物/オムツ、お茶(ミルク)、ビニール袋など

第7回森であそぼ!

- とき/3月17日(月)9:15～15:00ごろ
 ●ところ/JR富田駅(1号線側)集合～菟野の奥の朝明茶屋(キャンプ場)の森 ●参加費/一般2000円、会員1500円
 ●内容/みんなでバスに乗って朝明茶屋のキャンプ場にある秘密の森に出かけます。小さな春を見つけます。
 ●持ち物/タオル、帽子、雨具、着替え、水筒、お弁当

- 問い合わせ先/四日市市富田1丁目8-11
 子育て広場:ドロップin Tel.&Fax.059-363-3728
 E-mail smile_dropin@yahoo.co.jp
 ホームページ http://www.geocities.jp/smile_dropin



アストdeサロン2008年 猪電体験・親子で省エネを考えてみよう

- とき/3月2日(日)13:30～15:00
 ●ところ/アスト津3階 みえ県民交流センター交流スペース
 ●参加費/無料(要事前申込)
 ●内容/親子で一緒に話したり、機器を使って体験したり、楽しく学んでみませんか。講師は三重県環境学習情報センター環境学習推進員の畑中英樹さんに、地球温暖化の仕組みとその影響や温暖化対策、エネルギーについてお話しいただきます。
 ●募集人数/小学生と保護者 先着20人
 ●申込・問い合わせ先/514-0009 津市羽所町700 アスト津3階 みえ市民活動ボランティアセンター
 Tel.059-222-5995 Fax.059-222-5971
 E-mail center@mienpo.net
 ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>



第5回セント・パトリックステー・パレード伊勢

- とき/3月8日(土)12:00集合(小雨決行)

- ところ／伊勢神宮外宮 まが玉池付近 集合
- 内容／伊勢志摩とアイルランドの文化交流を通じて外国の人々と友好を深め、伊勢志摩の魅力を国内外へPRし、地域の活性化事業にしようとしてアイルランドの春の祭典を行います。アイルランドのナショナルカラー「グリーン」を身につけ、伊勢市駅周辺をパレードします。
【オイスターフェスティバル 同日開催】
- ところ／伊勢高柳商店街 14:00～(雨天決行)
- 内容／みえのカキ焼きガキのふるまい。プロによるカキむきコンテストと、そのチャンピオン当てクイズもあります。ちびっこ参加(当日募集)によるカキ積み上げコンテスト。
- 問い合わせ先／伊勢市岩渕2-3-14(ユウシュペー内)
アイルッシュ・ネットワーク・ジャパン伊勢パレード実行委員会
Tel.0596-27-3222 ホームページ <http://isepaddysdayparade.googlepages.com/home2>

地域全体で考える外国人医療

- とき／3月9日(日)13:30～16:30
- ところ／アスト津3階 イベント情報コーナー ●参加費／無料
- 内容／在住外国人には医療機関にかかる際の悩みや不安を、医療機関関係者には外国人患者を受け入れる上での課題を抱えている人が多いです。このセミナーでは医療現場、大学、行政などの立場からの課題と取り組みについて報告いただきます。
- 募集人数／100人 ●応募締切／3月3日(月)
- 申込・問い合わせ先／津市羽所町700番地 アスト津3階 三重県国際交流財団 Tel.059-223-5006 Fax.059-223-5007 E-mail mief@mief.or.jp

平成19年度「三重の女性史を作ろう」公開講座 戦後日本の女性はどう働いてきたのか

- とき／3月15日(土)13:30～15:30
- ところ／フレンテみえ3階セミナー室C ●参加費／無料
- 内容／戦後、日本の女性の働き方、労働条件はどのように変わってきたのでしょうか?歴史をひもとく、働く女性が負う新しい課題を考えます。講師は甲南大学名誉教授の熊沢誠さんです。
- 申込・問い合わせ先／津市一身田上津部田1234 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 Tel.059-233-1130
Fax.059-233-1135 E-mail frente@center.mie.or.jp
ホームページ <http://www3.center-mie.or.jp/center/frente/>

カウンセリング実践研修会

- とき／3月16日(日)10:00～16:00 ●参加費／3000円
- ところ／みえ親子・人間関係研究会研修室
(津市大倉13-19 JR阿漕駅前アコギビル2階)
- 内容／カウンセリングを生かしたコミュニケーションを学ぶワークショップです。「相手の気持ちを受け止める聴き方」「肯定的なメッセージの表現」など教育、福祉、医療の現場や暮らしに役立つカウンセリング的対応を体験的に学びます。
- 募集人数／30人 ●応募締切／3月8日(土)
- 主催・申込・問い合わせ先／NPO法人みえ親子・人間関係研究会 Tel.&Fax.059-246-5562、Tel.090-7047-2525

「学び再チャレンジ」相談会

- とき・ところ／【松阪会場】3月9日、23日(日)13:00～ 一志久居教育会館(松阪市嬉野町)
- 【伊勢会場】3月16日(日)13:00～ 伊勢市観光文化会館小会議室
- 参加費／無料(要電話予約)
- 内容／スタッフが進路や学習・生活に関する個別の相談を受け付けます(秘密厳守)。独自に集めた通信制高校・定時制高校・高

- 卒認定試験などの情報提供もできます。
- 申込・問い合わせ先／チャレンジスクール三重
Tel.0598-42-8174

2008年春ワーキング・ホリデー

- とき／3月17日(月)～31日(月)
- ところ／エコリゾート赤目の森(キャンプ地)
- 参加費／無料(交通費自己負担。非会員の場合は年会費3000円(学生半額)が必要です) ●募集人数／先着10人
- 内容／赤目の森を拠点に、2週間、里山保全や介護事業、地元の小中学校への学校訪問、地域との交流などの取り組みを行います。
- 持ち物／作業用の着替え(数回分)、筆記用具など。
- 主催・申込・問い合わせ先／518-0762 名張市上三谷268-1 特定非営利活動法人赤目の里山を育てる会
Tel.0595-64-0051 Fax.0595-63-4314
E-mail office@akame-satoyama.org
ホームページ <http://akame-satoyama.org/>

伊賀市地域福祉計画 第5回地域自治研修会

- とき／3月19日(水)19:00～21:00
- ところ／伊賀県民センター7階大会議室
- 内容／テーマは「住民自治活動を進化させていくためのポイント」。配布した地域自治例集をもとにトークセッションを行うほか、四日市大学教授の松井真理子さんによる講演「協働によるまちづくりをすすめるために」を開催します。
- 申込・問い合わせ先／
伊賀市健康福祉部高齢障害課 Tel.0595-22-9657
伊賀市社会福祉協議会 Tel.0595-21-5866

相手も自分も大切にコミュニケーション

- とき／3月22日(土)10:00～17:00
- ところ／津市市民活動センター会議室1
- 参加費／一般4500円、会員・学生4000円
- 内容／実践的で具体的なロールプレイを繰り返しながら、自分の要求と感情を適切に表現する方法とコツを身につけていきます。講師は(特活)アサーティブジャパン事務局長の中野満知子さん。
- 募集人数／先着30人 ●応募締切／3月15日(土)
- 申込方法／申込書に必要事項を記入の上、受講料を添えて以下まで持参。電話、Fax、E-mailでも申込みできますが、受講料支払いの時点で正式に受付完了。
- 問い合わせ先／514-0027 津市大門7-15 津センターパレス2,3階 津市市民活動センター事務局(担当:三好・多喜)
Tel.059-213-7200 Fax.059-213-7201
E-mail tsusimin@zvtv.ne.jp ホームページ <http://www.zvtv.ne.jp/tsusimin/seminar.htm>

盲導犬普及活動支援チャリティコンサート 「翼をください」

- とき／3月23日(日)13:00開場 13:30開演
- ところ／三重県文化会館大ホール
- 参加費／前売り 一般1500円、学生以下・障害者とその介護者1000円(当日はそれぞれ500円アップ)
- 内容／高齢者・障害者の移動の自由と安全に楽しく散策し、生活できる町づくりを願ってフォークデュオの紙ふうせんをお招きします。楽しい歌声と演奏を通じてその思いをみんなで確認したいと思えます。
- 問い合わせ先／こもれびセンター・三重補助犬普及協会(担当:多賀) Tel.59-234-8554



植樹祭2008

- とき/3月23日(日)9:00~16:00(小雨決行)
- ところ/紀宝町鮎田 林道浅里北桧杖線沿い布引の滝源流部
- 参加費/無料(申込不要)
- 内容/桜の大苗100本の植樹と前回植栽した苗木周辺の刈り払い、ネットの補修作業、堆肥まき。昼食はこちらで用意します。【さくら山のスポンサーになりませんか】一口1本10000円。一年以内に枯れた場合、植え替え保証付き。所有の木には看板を設置します。詳しくはお問い合わせください。
- 持ち物/汚れても良い服装と履き物。
- 主催・問い合わせ先/NPO法人熊野さくらの会
Tel.0735-28-1118 Fax.0735-28-1113

地域助け合いフォーラムinみえ

- とき/3月23日(日)13:00~
- ところ/【第1・2部】アスト津4階研修室A
【第3部】ホテルグリーンパーク津1階 レストラン ル・パール
- 参加費/【第1部】会員500円、非会員1000円 【第2部】無料 【第3部】3000円
- 内容/はじめにNPO法人市民福祉団体常務理事である田中尚輝さんのお話をうかがいます。【第1部】テーマは移動困難者の移動について考えてみよう。コーディネーターはNPO法人伊勢まごころの大西栄子さん。事例発表は尾鷲市社会福祉協議会、NPO法人テトテ、NPO法人おもいやり支援センターくまの、有限会社すずらん。【第2部】今回参加するいろんな分野で活躍中のNPOの現状と課題を認識・把握し、解決の糸口を見つけることを目的にNPO塾を開催。【第3部】立食パーティにて名刺交換会。
- 問い合わせ先/NPO法人市民福祉ネットワークみえ
Tel.059-229-0880(担当:山路秀雄)
- 主催/NPO法人市民福祉団体全国協議会

「みまもり家族制度・成年後見制度」セミナー

- とき・ところ/時間は共に13:30~17:00
3月26日(水) 津リージョンプラザ 第2会議室(定員26名)
5月21日(水) 松阪市民活動センター 大会議室(定員30名)
- 参加費/500円(資料代)
- 内容/一人暮らしの高齢者・障がい者を、身元保証から万一の対応まで家族代わりで支援する「みまもり家族制度」、意思能力の低下がみられる高齢者を支えるための「成年後見制度」や「遺言・相続」についてのセミナーを開催します。また、実際の高齢者支援などのお問合せ・ご相談も、随時(月~金9:00~17:00)受付。講師は米田行政書士法律事務所の米田智彦行先生です。
- 問い合わせ先/NPO法人日本ライフ協会津事務所
Tel.059-228-2256
ホームページ <http://jp-life.net/index.php>



みつまた祭り

- とき/3月29日(土)10:00~15:00
- ところ/坂本農村公園と坂本棚田周辺(亀山市安坂山町)
- 内容/亀山坂本地区には、「日本棚田百選」に認定された美しい棚田があり、その山奥、野登山のふもとには、和紙の原料に使われるめづらしいみつまたが群生しています。祭りではみつまたを觀賞するツアーや紙すき体験、和紙絵手紙、山菜天ぷらコーナーのほか、葛山博次氏による講演会「薬草について」を行います。
- 問い合わせ先/みつまたを愛する会(会長:川戸) Tel.090-3250-4430 亀



山市民部市民参画協働室(担当:深水) Tel.0595-84-5008 Fax.0595-82-1434 E-mail shimin@city.kameyama.mie.jp

ネットワークのよびかけ

中間支援組織担当者ネットワーク交流会 ～顔の見えるつながりを作りませんか?～

- 中間支援、NPO支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合って、意見交換する場です。隔月で協働をテーマに勉強会も開催。いずれも無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。
- 【交流会】●とき/3月4日(火)13:30~16:30
- 【協働勉強会】●とき/4月14日(月)13:30~16:30
- 問い合わせ先/W.T.Aまちづくりセンター
Tel.0595-24-7612



商店街イベントをサポートする市民活動団体も募集!

- A・市民活動団体フリーマーケットの出店者、B・ブンカ交流ステージの出演者を募集します。駅前商店街事業を市民活動団体の手で盛り上げようという事業です。この「連携」と「チャレンジ」の場は、ご自身の活動をアピールする市民活動団体と、サポートする企業を橋渡しする「アピ×サポ計画」事業として実施します。
- とき/3月9日(日)11:00~15:00
- ところ/松阪駅前ベルタウン(松阪市日野町)
- 申込方法/詳しいご案内をご希望の方は、E-mailまたはFaxでお取り寄せください。「商店街アピサポ案内希望」の件名で、「住所・氏名・年齢・Tel.」を下記まで。
- 問い合わせ先/NPO法人Mブリッジ(松阪市市民活動センター)
Tel.0598-26-0108 Fax.0598-25-3803
E-mail info@m-bridge.jp
ホームページ <http://www.city.matsusaka.mie.jp/kyodo/>

「志摩ロードパーティーハーフマラソン2008」ボランティアスタッフ募集

- 応募締切/3月21日(金)必着
- とき/4月20日(日)8:00~16:00(雨天決行)
- 集合場所/志摩スペイン村特設会場内受付テントボランティア受付(志摩市磯部町坂崎 Tel.0599-57-3511)
- 活動内容/【給水ポイントヘルパー】募集人数100人程度。コース上の給水ポイントで選手に水分をとってもらうためのサポート。【メイン会場受付ほか(前日・当日)】募集人数50人程度。メイン会場受付にて、スタート前、ゴール後の選手や、付添の家族の方々をサポートします。また、一部、ゴミ分別ナビゲートも行います。
- 募集対象/16歳以上の元気な方。同伴の小中学生も歓迎(要引率者)。未成年の方は保護者の同意が必要です。
- 活動条件/報酬や交通費は支給しません。スタッフTシャツ、お弁当、志摩スペイン村無料入園券、天然温泉「ひまわりの湯」入浴

東海ろうきんのNPO支援活動をご存じですか。

- 寄付システム
- インターンシップ制度
- 創業助成
- 事業サポートローン ※審査等でご希望に添えない場合がございます。

お問い合わせ・東海ろうきん金庫本支店
ご相談は、東海ろうきんインフォメーションセンター
☎0120-226616 窓口時間 平日9:00~17:00(土・日・祝日除く)
ホームページアドレス <http://tokairokin.or.jp>

NPO活動にお役立て下さい。

優待券を提供。志摩ならではの味覚を満喫し、ランナーやゲストラナーと交流出来る前夜祭にも参加できます(参加費3000円)。

●申込方法/ ボランティア登録申込書に必要事項を記入のうえ、事務局に郵送、Fax.、E-mailなどの方法で提出。

●申込・問い合わせ先/ 517-0501 志摩市阿児町鶴方1377-5 志摩青年会議所内 志摩ロードパーティ2008志摩事務局 Tel.0599-43-6644 Fax.0599-43-4449 E-mail shimajc@violin.ocn.ne.jp

フロアバレでのお手伝いボランティアさん募集

県内在住の視覚障害者がネットの下をくぐらせて打ち合うバレーボール(フロアバレ)を楽しんでいます。でも白線などが見えなくて判断が難しいことも度々です。お手伝いを募集しています。一般の方でもアイマスクをしてプレーに参加していただくこともできますので、日ごろの運動不足の解消もかねて楽しみながらボランティアをしてくださいませんか?

- とき/原則として第一日曜日の10:00~15:00(月1回)
- ところ/三重県身体障害者総合福祉センター体育館(津市一身田)
- 問い合わせ先/雨窪 Tel.059-234-9467(夜間のみ)

●問い合わせ先/財団法人まちづくり市民財団事務局
102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 日本青年会議所会館内
Tel.03-3234-2607(平日9:30~18:00) Fax.03-3234-5770
E-mail machizkr@interlink.or.jp
ホームページ <http://home.interlink.or.jp/~machizkr/index.htm>

ヤマト福祉財団 障がい者福祉助成金

- 受付期間/3月1日(土)~3月31日(月)消印有効
但し、奨学金の供与受付は5月10日(土)まで
- 助成の対象/【1、一般助成】(1)障がい者施設の改善、整備、備品等の購入。(2)各種会議、講演、研修事業。(3)各種出版、啓発活動等。(4)各種調査、研究事業。(5)文化事業、スポーツ活動等。
【2、障がいのある大学生に対する奨学金の支給】
国内の4年制大学に在籍あるいは入学予定の方。
- 助成の額/1は1件あたり上限100万円。2は月額5万円(年間60万円。返済の必要はありません)
- 応募方法/1は助成申請書を下記まで請求するか、ホームページからダウンロードして使用。2は奨学金申込書用紙を下記までFax、E-mailにて請求。
- 問い合わせ先/(財)ヤマト福祉財団(福祉助成金事務局)
104-0061 東京都中央区銀座2-12-15
Tel.03-3248-0691 Fax.03-3542-5165
E-mail y.zaidan@yamatofukushizaidan.or.jp
ホームページ <http://www.yamato-fukushi.jp/>

助成金 ニュース

子育て家庭支援団体に対する助成活動

- 受付締切/3月21日(金)消印有効
- 助成の対象となる団体/民間非営利のボランティアグループ・団体、NPO法人等で、所定の要件(申請時点で1年以上の活動実績を有し継続して運営している等)を満たす団体特定非営利活動法人(NPO法人)以外の法人格を有する団体(社団法人、財団法人、社会福祉法人等)は対象外。
- 助成の対象となる活動/日本国内における就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対する支援活動(継続活動でも新規活動でも構いません)
- 対象事業の期間/平成20年8月~21年3月に実施する活動
- 助成の額/上限額25万円、総額1400万円以内(予定)
- 応募方法/申請書はホームページからダウンロード可。所定の「助成申請書」に必要事項を記入し、団体等所在地の弊会地方事務室(全国に54事務室)へ郵便(簡易書留または配達記録郵便)で送付。
- 問い合わせ先/社団法人 生命保険協会 広報部内「子育て家庭支援活動事務局」(担当:駒田・在間) 100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3F Tel.03-3286-2643 Fax.03-3286-2730 E-mail ホームページ <http://www.seiho.or.jp/social/home/home01.html>

「まちづくり人」応援助成金

- 受付期間/3月1日(土)~3月31日(月)到着分
- 助成の対象となる活動/1.新しいまちづくり活動を提唱する人たちを応援します。
- 2.まちの中心に元気を取り戻すまちづくり活動をする人たちを応援します。
- 3.世代間交流を活発にするまちづくり活動をする人たちを応援します。
- 4.高齢者が元気になるまちづくり活動をする人たちを応援します。
- 5.子育てに役立つまちづくり活動をする人たちを応援します。
- 6.まちづくり活動をする子供や若者を応援します。
- 助成の額/総額500万円。1件上限50万円。10数件程度選出。
- 応募方法/助成金交付申請書およびその他必要書類はホームページよりダウンロードして記入作成。

街なか再生等NPO助成金

- 受付締切/3月31日(月)消印有効
 - 助成の対象となる団体/主に、まちづくりに関心を持ち、活動・運動・事業を行っている次のいずれかの法人。(1)法人格を取得しているNPO。(2)法人格を取得している中間法人。(3)中心市街地活性化協議会(法に定めるもの)及び認定TMO。(4)街なかにおける面整備の準備組合。
 - 助成の対象となる活動/現在行われている各地方自治体の中心市街地活性化の取組み<中心市街地活性化基本計画(中心市街地活性化法に基づく総理大臣認定を受けたもの及び旧法において作成されたもの)に記載のある事業等>に寄与する活動・事業のうち、下記の何れかに該当するもの(重複可)。(1)まちの資源(歴史的建造物、産業遺産)を活用する取組み。(2)まち特有の文化、伝統を活用する取組み。(3)まちの新たな魅力、可能性を探る取組み。(4)まちの環境・景観を向上する取組み。(5)まちを活性化するためのまちの維持管理運営に係る取組み。(6)まちに住まいや店舗等の立地を促進する取組み。
 - 2.まちづくり会社等の事業に関係のある活動・事業のうち、前記(1)~(6)のどれかに該当するもの(重複可)
 - 3.街なかの土地区画整理事業等の面整備を推進する取組み。
 - 助成の額/1事業限度額40万円以内。助成件数は5件程度。
 - 応募方法/申請書及び市町村の推薦状はホームページからダウンロードして使用。郵送希望の方は送料分の切手(1部につき140円)を貼って郵送先を記入した返信用封筒(A4が入る大きさ)を同封し、下記まで郵便にて請求。申請は書類は郵送すること。
 - 問い合わせ先/財団法人 区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター(街なか再生NPO助成金担当:浮本)
102-0093 東京都千代田区平河町2-3-11花菱平河町ビル3階
Tel.03-3230-8477 Fax.03-3230-4514
E-mail mail@sokusin.or.jp
ホームページ <http://www.sokusin.or.jp/machinaka/index.html>
- 助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858
ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

みえぎんNPOローン 好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



株式会社から各種法人設立、許認可申請、契約書作成

NPO法人設立手続のサポート

事業報告書等提出書、各種変更届等の作成もお手伝いします。

法務 よいよ

0120-406-414 (フリーダイヤル)

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC)
三重県津市本町14-18 第1奥山ビル202

つながれ!……NPO支援ネットワーク

みえ市民活動ボランティアセンター TEL059-222-5995/FAX059-222-5971

今日特集 Jマネーを使ったNPOの資金サポートシステム 循環者ファンド (Jファンド)



“循環者ファンド” 4年の成果

2004年に運用を開始した循環者ファンドはNPOの資金サポートシステムとして4年間にわたり420万円を超える寄付を集めることができました。

ファンドに登録いただいたNPOに対し市民からの寄付を募り、そのお礼として地域通貨のJマネーを発行し、それを循環させることで地域の活性化も図ろうというこのシステムは、寄付の部分においては一応の成果を上げたものの、Jマネーの流通という点においてはまだ十分な結果を出していません。

今後の展開

現在31団体のNPOに登録していただいておりますが、今年度末を目途に運営の成果を総括すると共に、その活動の重点をNPOの資金サポートからJマネーの流通にシフトさせて行く計画です。

今年は地域通貨Jマネーは東京渋谷を中心に流通するアースデイマネーとのリンクも予定されており、四日市を基点に全国にネットワークを広げる「こらぼ屋」のネットワークでもその利用が促進されていくものと思われま。

循環者ファンドの仕組み



循環者ファンド事務局：特定非営利活動法人四日市創造ネットワーク <http://j-fund.web.infoseek.co.jp/index.htm>
〒510-0082 三重県四日市市中部 16-12 TEL 059-357-5657 FAX 059-357-5657

中間 “ふりかえり会議”の 支援 コーディネーター会議

“ふりかえり会議のコーディネーター”って？

平成15年度から三重県では、NPOと行政との協働事業に第三者が入ることで、両者の関係を企画段階から客観的にふりかえり、その後の協働事業に気づきを活かしていただくことを目的に、コーディネーターを伴った“ふりかえり会議”を実施しています。

現在のコーディネーター登録者は31名で、市民活動や中間支援の多彩な現場体験を持ち、行政と多面的に関係を築いている方々です。



2月5日は、平成19年度実施の協働事業について、ふりかえり会議を行う際の手順・方法を確認し、改善すべき課題等について話し合いました。

3月は新たなコーディネーターの養成や実際のふりかえり会議も始まります。

コーディネーターについて関心をお持ちの方は、ぜひ、お問い合わせください。

問い合わせ先：三重県NPO室
〒514-0009 三重県津市羽所町700番地 アスト津3階
TEL 059-222-5981 FAX 059-222-5971
E-Mail seiknpo@pref.mie.jp
URL <http://www1.mienpo.net/npot/>

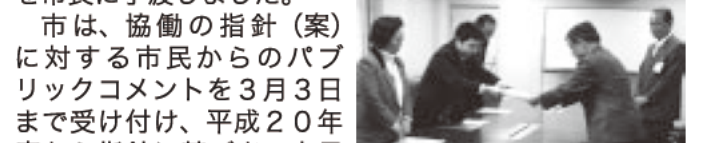
地域 “亀山市協働の指針”策定！ 情報

亀山市では、市民と行政がともに魅力あるまちづくりに向けて取り組んでいくため、平成19年4月に学識経験者や公募市民、行政職員などで構成するワーキンググループを設置し、協働の指針の調査研究を進めてきました。



ワーキンググループは、岐阜市や千葉県柏市への視察、作業部会を含めた計14回の会議、協働事業のプランづくりの模擬ワークショップ等を経て、平成20年1月18日に、協働の理念や具体的なルールの「協働事業提案制度」等を内容とする協働の指針(案)を市長に手渡しました。

市は、協働の指針(案)に対する市民からのパブリックコメントを3月3日まで受け付け、平成20年度から指針に基づき、市民と職員の意識改革や参加の促進を図り、全庁的に協働を推進するための環境整備等を行っていく予定です。



市は、協働の指針(案)に対する市民からのパブリックコメントを3月3日まで受け付け、平成20年度から指針に基づき、市民と職員の意識改革や参加の促進を図り、全庁的に協働を推進するための環境整備等を行っていく予定です。

問い合わせ先：亀山市市民部市民参画協働室
〒519-1195 三重県亀山市本丸町577番地
TEL 0595-84-5008 FAX 0595-82-1434
E-Mail shimin@city.kameyama.mie.jp
URL <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/index.html>

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。今年、鈴鹿市で開催予定の詩のボクシング大会を企画運営している松本きりりさんがバトンを渡したのは内藤かつさん。趣味であるコーラスを通して病院や老人施設の慰問、国際交流などを行っています。

未経験者が発起人コーラスグループ燦々会

……まず内藤さんの活動について教えてください。
 燦々会(さんさんかい)というコーラスグループの代表をしています。元々私は、養正コーラスというお母さんコーラスに30年ほど前から参加してまして、10年前に退くまで12年間、代表を務めました。今、指導をお願いしている鈴木捺香子先生をお招きしたのも私で、今でも月3回、指導の時には鈴木先生には我が家にお泊まりいただいています。全国的にも有名な先生ですよ。
 ……一流の指導者に教えてもらっている養正コーラスのレベルは？一年ごとに全国大会に出場しています。一年ごとなのは、連続出場はできない決まりになっているから、全国大会に進むには中部大会で4本の指に入る必要があるのですよ。
 ……現在の活動は燦々会だけですか？
 養正コーラスにも参加していますが、代表を退いてからは気楽にやらせてもらっています。養正コーラスのメンバーも、燦々会でコンサートをする時などは助っ人に来てくれますよ。
 ……養正コーラスと燦々会の違いは？
 養正コーラスはコンクールの全国大会を目指していますから、難しい曲に挑戦していかなくてははいけません。常に上を目指すというのは、それはそれで楽しいですけどね。あと、女性だけの合唱です。燦々会は混声合唱ですから、そこが一番違いますね。
 ……燦々会のメンバーは何人ですか？
 男女各8人、16人かな。そのうち、我が家も含めて三組がご夫婦で参加しています。中心になっているのは津高校の昭和33年の卒業生。私も夫もそうです。

……活動はいつから始めたのですか？
 4年ほど前です。男性って会社を退かれると、友だちがいなくて、出かける場所がないという方がいますよね。うちの夫はそうではありませんけど(笑)。夫がゴルフ仲間との会議の時に、私のコーラスの活動を見て「面白そうだから、自分たちもやってみようじゃないか」と持ちかけたところ、話がまとまって、メンバーの中には大学時代に合唱部にいた方も一人みえますけど、それ以外の男性は楽譜も読めないし、歌ったこともなかったんですよ。でも、男性って、やると決めたらすぐ実行。自分たちだけでは無理だから、私たちに協力してもらおうって相談して、こちらに話が来ました。
 ……指導は内藤さんが？
 私の娘が三重大学の音楽科を出てから、声楽やピアノを教えるようになりましたので、彼女に教えてもらっています。最初は合唱になりませんでした。先生が用意してくれる歌詞を見て、「黒猫のタンゴ」などハモらなくてもできるような歌から始めました。娘は教えることに熱心ですよ。怒り、恐いし(笑)。男性たちもこれまで企業で働いてきた人たちですから、指導に食らいついていって、上手になってきましたね。練習の時などは、私たちより熱心です。私たちは歌う時に楽譜を見ればいやって思っていますけど、男性たちは楽譜が読めませんから、曲を録音したテープを聴いて、一生懸命覚えてました。最近では楽譜もわかるようになってきて、結構良い合唱ができるようになってきました。人数もちょっとずつ増えてきましたしね。
 ……練習は？
 月4回、我が家で行っています。平日は午後7時から、土日曜日は6時から始めます。コンサートが近づいてくると終了が夜の10時を過ぎますね。パーッと歌える人ばかりの団なら2時間も練習すれば終わりますけど、燦々会は手取り足取り教えないといけませんから、先生も大変ですよ。それに、習ったことをすぐ忘れてしまうこともありますし(笑)、本当に大変なの。
 ……コンサートを行うこともあるのですか？
 活動開始から年1回、12月26日に友だちや家族、知人呼んでコンサートを行っています。食事を楽しみながら、聞いていただくのでディナーショーのような感じです。結構、楽しみにしてくれているみたい。昨年のクリスマスには200人ぐらい、来てくれました。
 ……会場は？
 最初は知人が経営している屋内テニスコートをお借りしました。この時は自分たちで料理も手作りしてふるまいました。翌年からは津市内のレストランのホールなどをお借りしています。
 ……16人のメンバーでコンサートを行うのは大変ですね。
 私のコーラス仲間が燦々会の客員団員としてコンサートなどの時は手伝ってくれます。当日が近づいてくると練習にも加わって、皆さん、コーラス歴が長い人たちですから、頼りになります。客員団体が参加すると我が家では手狭になりますので、スタジオを借ります。養正コーラスの団員の方がご自宅にスタジオを持っているのですが、いつも快く貸していただいています。
 ……今年もコンサートを行うのですか？
 今年は大きなホールを借りて、本格的なコンサートを行う予定です。これまで一生懸命練習してきましたから、一度発表会をしたいなど



燦々会代表
内藤かつ さんに 聞く



平成19年12月26日に行ったクリスマスコンサートの様子です。

思いまして、もし収益が出るようなことがあれば、チャリティにする予定です。

歌を通じて、人と繋がる

……コンサート以外に発表の場は?

病院や老人ホームなどを訪れて、歌わせていただいています。メンバーの中に三重中央病院の元院長がいて、彼が三重中央病院を退く時に招かれて、歌いに行ったのが一番最初です。子どもたちが入院している国立三重病院にも行きました。知り合いが医師として勤めていたのですが、私たちの活動が新聞に取り上げられていたのを見られて、ぜひと声を掛けていただきました。

燦々会のようなグループがあちこちでできれば、もっと人生、老後が豊かに過ごせるように思います。

……人の繋がりで声が掛かるのですか?

老人ホームなどは、こちらから直接お電話してお願いしています。どこも喜んで「ぜひ、来てください」と言ってもらえますね。患者さんの年齢層や雰囲気などから、歌う曲も選んでいきますよ。

……反応はどうですか?

中には感激して涙を流してくださる人もいます。夫は三重病院の子どもたちが印象的だったようで「歌を聞いて、泣く子どもがいるのを見ると、いいことをしているんだと素直に思う」と話していました。他には、海外で歌ったこともありますよ。

……海外でコンサートですか?

とんでもない。日本との交友のために様々な国が企画しているイベントです。今年の3月はロシアのサンクト・ペテルブルグへ行きます。数年前にはウィーンにも行きましたよ。

……それは国際交流ボランティアですか?

え、これもボランティアになりますか?

……海外と友好をはかるわけですからね。

なるほどね。ウィーンの時、手作りの紙人形をたくさん持っていき、差し上げてきました。ウィーンフィルの本拠地である楽友協会での合唱をしました。お客様がいっぱいで、感激で涙が出ましたね。この

他、ウィーンのシューベルト合唱団と一緒に「美しき青きドナウ」と「アヴェ・ヴェルム・コルプス」をドイツ語で歌いました。日本人はものおじする方が多いですけど、夫はへっちゃらで(笑)、シューベルト合唱団の中に入って歌ってましたよ。

……燦々会のメンバーで参加したのですか?

三重県内の各合唱団から希望者を募って、6~70名で行きます。燦々会は全員がもう仕事を退いていますから、全員参加しました。この時は月に一回、一年間練習しましたね。娘もソプラノ歌手として参加しました。

……ご家族で参加できるのもいいですね。

燦々会を始めるまで、夫は歌なんて絶対に歌わない人だったの。男性の中には変声期の頃から、歌いたくなくなった方が割に多いですよ。カラオケは好きだけど、クラシックの楽譜は見るだけでイヤとかね。でも今は歌うことを楽しんでますね。楽譜も読めるようになってきたし(笑)。練習の後に、メンバーとお酒を飲むのも楽しいですよ(笑)。

……代表としての苦労は?

連絡したり、事務をしたり。みんなをまとめていかないといけないですよ。難しいですよ(笑)。でも、苦労とは思いませんね。私、燦々会のようなグループがあちこちにできれば、もっと人生、老後が豊かに過ごせるように思います。慰問や海外で歌うこともボランティアかもしれないけど、こういうグループを作ることもこれからは大事だと思います。養正コーラスの指導者である鈴木先生にも「燦々会の活動はいいね。歌える人を集めてやる合唱団もいいけど、あなたたちの合唱が本当の姿だ」と言われました。合唱を通じて一生懸命になれる。その歌で人を慰めたり、勇気づけたりできますから、合唱はいいですよ。

燦々会

Tel.&Fax.059-228-4410

伊藤弘道さんはこの人を紹介します。

伊藤弘道さん

特技である手品を活かして、施設などの慰問やイベントなどに参加しています。

協賛

この市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA/JA三重県連

おねがい

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までに送ってください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。

Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp
転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

270 PRINTED WITH SOY INK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。